



消費税収4倍増も 主要税収は減?!

法人 所得税の 減税分に代替

●消費税3%
導入直後1990
年度の国の税
収は60兆1000

億円に対し、消費税8%の2018年度は59兆1000億円。社会保障の財源にするといった消費税増税分は全く反映されていない。

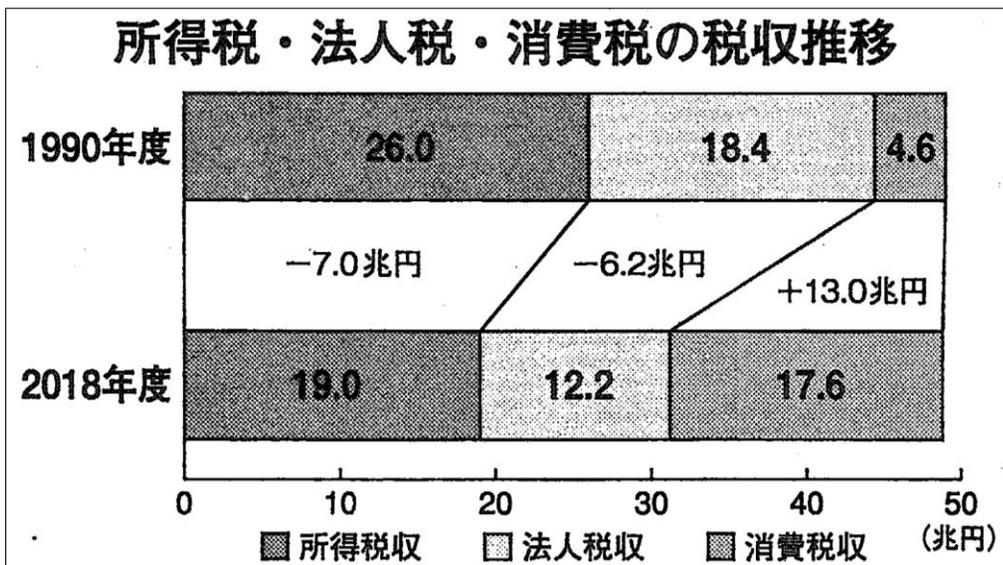
なぜ?それは、下図を見れば、一目瞭然。確かに消費税収は4.6兆円から17.6兆円へ

と13兆円増えて4倍になっているが、主要3税収の合計は49兆円から48兆8000億円と減っている。それは、法人税収が18.4兆円あったものが3割強の6.2兆円減! 所得税収は7兆円減で、両税合わせ13.2兆円減。つまり消費税収のシェアが極端に上がる一方で、所得税収と法人税収が減少した結果、消費税収13兆円増えても、そっくり両税の減収分の穴埋めをした形となっている。

法人税累進化で 19兆円の財源!

●先週号
でお知らせ
しましたが、
中小企業の
法人税実質

負担率19%より7%も低い大企業の実質負担



率12%を中小企業なみにすべきです。そのため「法人税の累進課税」化が提起されています。

大企業にも公平な税負担を課す累進課税化で、19兆円の財源が生まれるとの試算がされています。

消費税増税は不要! 大企業に応分の負担を課して、社会保障の財源を生み出しましょう。

●那覇市長で勝利! 京都大山崎町では共産党支持の町長誕生!

21日投票された首長選挙で二つの朗報が届いた。沖縄県那覇市長に翁長前知事の遺志を受け、玉城デニー知事の支援を受けた城間幹子さん当選。そして、京都府大山崎町長選で日本共産党と「大山崎民主町政の会」が支持する前町議の前川光氏が、京都府知事支援の「オール与党」の現職候補川自民、公明、国民民主、立憲民主推薦を破り初当選! 野党の共同に立憲などは本気で取組むべきです。

ヤウリンにやんでも通信



10/19 一ツ橋町付近の街宣